

Academia Sinica の研究用 HPC を Infotrend の ユニファイドストレージで実現

顧客

台湾 (R.O.C.) Academia Sinica

課題

- 既存の IT 基盤の貧弱なパフォーマンス
- 増加する研究データに対する容量不足
- ストレージ環境の設置と管理の複雑さ
- 新しいストレージシステムに対するラックスペースの不足

ソリューション

EonStor GS 3000 Gen2 ユニファイド SAN/NAS ストレージは、60 個の 12TB NL-SAS ドライブを搭載し、4 つの 16Gb FC ホストインターフェースを装備している:

- 研究用 HPC 業務に適した高性能
- 科学研究の進展により増加するデータを保存できる大容量
- システムを拡張するために最適な価格性能比
- システム管理とハードウェア保守が簡単
- 限られたラックスペースに対応した高密度でコンパクトなデザイン
- 充実した顧客サポート

「研究者のデータ容量への要求は急速に増大します。

Infotrend は、この要求を満たすために最適な価格性能比の製品を提供します。」と Academia Sinica の IT 専門家は述べています。



Academia Sinica は、中華民国（台湾）で最も優れた学術機関で、自然科学および人文科学の学術研究を促進し、実施するため、1928 年に設立されました。数学、物理学、生命科学など様々な分野で研究を行います。これらの科学プロジェクトで得られた研究データは、HPC 業務により処理が行われるため、大容量と高性能が必要です。

課題と要求:

- 既存のストレージ環境では性能が低いため、研究データの解析において HPC の処理に遅れが生じる
- 急速に増加する研究データのために容量の追加が必要となった
- 既存のストレージ環境では、設置と管理が複雑
- IT サーバルームではラックスペースが限られていて、新しいシステムを設置できない

ソリューション: EonStor GS 3000 Gen2

Academia Sinica は、研究で要求される数値予測システムの基盤をなすストレージとして Infotrend の EonStor GS 3000 Gen2 SAN/NAS ユニファイドストレージを選択しました。一連の研究用ソフトウェアによってコンピュータモデルシミュレーションと収集データの予測が行われます。観測モデルは、フィールドセンサーからの大量の新規測定値に基づいており、提供される計算リソースに大きく依存します。(60 個の 12TB NL-SAS ドライブを搭載した) GS 3000 Gen2 は、取り込まれた研究データに対する 4,000MB/s の書き込みスピードとハイパフォーマンスコンピューティングを行うための 8,000MB/s の読み取りスピードがあるので、要求の厳しいアプリケーションに対して完璧に対応できます。IT 担当者は、限られたラックスペースに GS を簡単に設置でき、4 つの 16Gb FC ホストインターフェースを使ってホストと接続できます。管理の煩雑さを削減するため、GS は直感的な Web ベースの GUI、EonOne を提供しています。

Infotrend を選んだ理由

- 研究用 HPC 演算を扱うことができる GS 3000 Gen2 SAN/NAS ユニファイドストレージの高性能
- システム拡張に最適な価格性能比
- 連続的に増加する研究データを保存できる大容量
- 管理とハードウェアシステム保守が簡単
- 研究センターの IT サーバルームの限られたラックスペースに適した高密度コンパクト設計
- Infotrend の充実した顧客へのサービスとサポート

Academia Sinica について

Academia Sinica は、台湾 (R.O.C.) の国立学術機関で、様々な分野での研究を行っています。その分野は数学や物理学から生命科学、人文科学および社会科学まで広がっています。詳細については、つぎのサイトをご参照ください:

<https://www.sinica.edu.tw/en>